

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日: 令和6年2月21日

事業所名: 尼崎市立あこや学園

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	はい:20 どちらともいえない:4 いいえ:0 未回答:0 ・観察室、ホール、プレイルームなど、部屋数は充実している。 ・雨天時を含め、十分なスペースをとれるように、時間や人数等を調整して共有スペース(ホールやプレイルーム)を使用している。 ・子どもの動線に沿って使えるように工夫している。	はい:38 どちらともいえない:1 いいえ:0 わからない:0 ・正面玄関のみ、少し狭いと思います。 ・他のクラス共合同で遊んだりするスペースは確保されてると思う。 ・室内も園庭もちょうど良いと思います。 ・園庭が特に広くて良いです。 ・整理整頓がされていて、それぞれの好きな遊びが楽しめていると思います。	・正面玄関の利用時は、クラスごとに時差で利用することを徹底し、混雑を避けるようにしていく。
	2 職員の適切な配置	はい:13 どちらともいえない:10 いいえ:1 未回答:0 ・安全面に配慮して、その日の職員体制を整えている。 ・基準に沿った職員配置以外にも、フリーの職員が必要に応じて応援に入り、園全体で療育を行っている。 ・3人担任は、役割分担しながら一人ひとりをよりしっかり支援できるように工夫しているが、2人担任だと手薄になる瞬間がある。 ・規定の人数は確保されているが、時によっては職員が必要と感じる時がある。	はい:24 どちらともいえない:12 いいえ:2 わからない:1 ・フリーの先生を増やして下さったので、配置数としては改善したと思います。人員配置を工夫して下さっています。 ・先生方の目が行き届いて安心してしています。 ・もう少し増やしても良い。(4) ・単独園の園児が多い日、フォローの先生が入って下さっているが、それでも人数的に大変そうだと感じます。 ・専門職の作業療法士さんがいるといいなと思ふ。 ・大クラスは2人担任だとちょっと不安があるかなと思います。(2)	・配置基準は満たしているが、必要に応じ応援職員を配置し、より充実した支援の提供に努める。 ・作業療法士等の専門職員配置をすぐに実現することは難しいが、たじかの園の協力を得ながら職員が多様な視点で支援を行えるよう努める。 ・増員を含むより充実した支援体制の構築に向け、所管課と協議を続けていく。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	はい:18 どちらともいえない:5 いいえ:1 未回答:0 ・カード、写真、画像、マカシなどで視覚支援を行い、子ども達にとって分かりやすい環境を作っている。 ・トイレに着脱用の椅子を設置している。 ・廊下や階段に手すりを設置している。 ・排泄の支援がしやすくなるように、環境を整える必要がある。	はい:37 どちらともいえない:2 いいえ:0 わからない:0 ・写真カードなどの視覚支援にも対応されています。 ・写真や絵カード等活用して下さりありがたいです。	
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	はい:12 どちらともいえない:11 いいえ:1 未回答:0 ・プレイルーム、ホールなど遊べる空間、部屋の広さは保証されている。 ・療育前後の準備や片付け時以外にも、週に一度安全点検を行っている。 ・療育前後の掃除の他、汚れた場合はすぐに清潔にするよう職員で周知して清潔を保っている。 ・トイレの環境、空調等の改善も必要だと感じる。 ・トイレは、汚れたらすぐ消毒しているが、上靴、裸足でトイレに行くことが衛生的に心配とはいえない。 ・玄関やトイレが狭く空調も快適とはいえない。	はい:31 どちらともいえない:7 いいえ:0 わからない:1 ・建物自体は古いですが綺麗に掃除されています。 ・オモチャの消毒など、どれくらいの頻度でしているのかよくわからないので、少し心配です。 ・トイレは少し気になります。 ・基本、清潔で心地よく過ごせているが、口に入れたおもちゃ等の使い回りは放置される事が多いと思うので、他の子供が使わない様に手の届かない所に移動させてもらうとか、注意して頂けるとありがたいです。感染症が増える時期は特に気になります。 ・裸足保育の期間は特に、トイレの床の汚れや、教室の床に落ちていた給食の食べこぼしなどが、気になる時がありました。	・玩具や室内は清掃保持に努める。 ・トイレは、トイレ用のスリッパを使用できるような環境を整えていく。 ・トイレ空調について直接空調機を設置することは難しいとの事であるが、引き続き対応策を検討していく。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	はい:18 どちらともいえない:5 いいえ:1 未回答:0 ・日々担任間や他クラスとも、活動の反省や話し合いをして、次に生かせるようにしている。 ・個別支援計画作成前の話し合い(モニタリング)に児童発達支援管理責任者が入り、行っている。 ・話し合いの場を持つよう努めている。 ・行事、療育内容等、計画から反省まで、職員間で確認しながら行っている。全職員が意見を出しやすい、会議の持ち方や提案の仕方ができるとよい。		・今後も日々の支援、業務についてPDCAを意識し、業務を遂行していく。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	実施していない		
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	はい:22 どちらともいえない:0 いいえ:1 未回答:1 ・定期的に園内研修や事業園研修等様々な研修機会がある。 ・どんな研修を持ちたいかのアンケートを実施し、研修計画を立てている。 ・今年度はPT、ST、心理士、保育士の専門職の研修を実施し、職員の資質向上に繋げている。 ・外部研修にも参加している。 ・療育時間中の研修にも行きやすくなったと思う。 ・以前行っていたケース会議を行い、事例をもとに、支援のあり方やさまざまな意見交換の場がほしい。 ・フリートーキング等の機会は減っており、コミュニケーションを図る機会を意図的に持てるようにしたい。 ・月1回機会を作っている。		・今後も研修機会の確保、様々な研修の実施、参加推進につとめ、支援の資質向上を目指していく。
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	はい:21 どちらともいえない:3 いいえ:0 未回答:0 ・保護者のニーズを聞き取り、子どもと合わせた個別支援計画が立てられるよう、担任、児童発達支援管理責任者と相談しながら作成している。 ・児童発達支援管理責任者と担任とでアセスメントを行い、子どもや保護者の願いや課題などをとくに個別支援計画を作成している。	はい:39 どちらともいえない:0 いいえ:0 わからない:0 ・本当に子供のことをよく見て、理解してくださっているなーと感じます。共感してもらえことはとても心強いです。 ・毎回細かい所まで子供の様子や親の希望などを理解して頂いたうえで、きちんと作成して下さい、ありがとうございます。 ・園での普段の様子や家庭のニーズに沿って作成されている。いつも細やかに考えてくださっていると思います。 ・保護者の意見も取り入れられ、子どもに応じたニーズや課題も分析されています。 ・わかりやすく説明していただいています。 ・子ども一人一人の特性を把握してスモールステップで考えてくれていると思います。	・今年度は、個別保育の回数を増やした。 ・今後もニーズ、課題を分析し、「健康・生活」「運動・感覚」「認知・行動」「言語・コミュニケーション」「人間関係・社会性」の5領域について総合的に支援が行えるよう、集団活動、個別活動を組み合わせた支援計画を立てていく。
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	はい:22 どちらともいえない:2 いいえ:0 未回答:0 ・日々の集団活動に加え、火曜日保育やSTでの個別活動を実施し、計画の作成をしている。 ・2クラス合同での活動も取り入れている。 ・コロナが5類になり、以前の活動内容に戻せる部分や再検討できる部分を相談しながら取り組んでいる。		
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	はい:21 どちらともいえない:3 いいえ:0 未回答:0 ・日常の姿を基に、担任、児童発達支援管理責任者で話し合いを重ね、目標を設定し支援内容を作成している。 ・目標を達成する為の細かな支援内容、手立てを記載している。	はい:39 どちらともいえない:0 いいえ:0 わからない:0 ・「今の段階」の我が子に合った支援内容を工夫して丁寧に設定して下さい。 ・それぞれの子どもに合った具体的な個別の計画を立てて下さっています。 ・子供の苦手をスモールステップで、子供に合わせて進めていただいています。	・個別支援計画は、引き続き具体的な支援内容を記載するよう努める。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
適切な支援の提供(続き)	4 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	はい:21 どちらともいえない:3 いいえ:0 未回答:0 ・職員で計画を確認して取り組んでいる。 ・統一した支援ができるように、話し合ったり、見直したりすることを意識して取り組んでいる。 ・適切に実施し、評価して保護者にフィードバックを行っている。	はい:32 どちらともいえない:3 いいえ:0 わからない:4 ・一歩ずつですが、支援内容に沿って我が子が課題などをクリアできていると実感しています。 ・1人1人の特性に合わせて支援も行われている。 ・毎日コツコツと取り組んで下さっていると感じています。 ・支援計画の内容を実施して下さい。		
	5 チーム全体での活動プログラムの立案	はい:20 どちらともいえない:4 いいえ:0 未回答:0 ・職員間の話し合い、チームで動くことが定着している。 ・全体での情報交換、共有を行なっている。 ・毎月の保育の話し合いを、クラスごとや合同で行い決定している。行事などは全体で話し合いをして決定している。 ・子どもの姿に合わせてプログラムを考案し進めるよう努めている。	はい:32 どちらともいえない:3 いいえ:0 わからない:4 ・いつもたくさんの工夫をして下さりありがとうございます。 ・季節に合わせた行事を取り入れて頂いているので工夫されていると思う。 ・クラスのお便りにて毎日の活動内容が把握できています。色々な経験をさせて下さり、とても有り難いです。 ・さまざまな取り組みをして下さっています。 ・いろいろなことを経験させていただき、いい刺激になっていると思います。		
	6 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	はい:16 どちらともいえない:8 いいえ:0 未回答:0 ・休暇中は園庭開放・プール開放を行なっている。 ・長期休暇の時は、必要に応じて電話などで姿の共有ができるようにしている。日々は、連絡帳や親子通園、必要に応じて電話などで共有できるようにしている。 ・平日、休日、長期休暇中、それぞれに必要な方法、タイミングで様子を共有できるように努めている。	はい:32 どちらともいえない:3 いいえ:0 わからない:4 ・いつもたくさんの工夫をして下さりありがとうございます。 ・季節に合わせた行事を取り入れて頂いているので工夫されていると思う。 ・クラスのお便りにて毎日の活動内容が把握できています。色々な経験をさせて下さり、とても有り難いです。 ・さまざまな取り組みをして下さっています。 ・いろいろなことを経験させていただき、いい刺激になっていると思います。	・今後も、あこや学園の長期休暇中は、園庭開放、プール開放を行っていく。	
	7 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	はい:21 どちらともいえない:3 いいえ:0 未回答:0 ・子供の姿に応じて活動プログラムを考え、実施している。 ・同じ活動でも前回の様子を踏まえてねらいを考え、内容を検討できるように努めている。 ・新しい献立を導入している。 ・一日の流れは、見通しを持ちやすくするために、同じにしている。 ・いろいろなプログラムを取り入れている。			
	8 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	はい:19 どちらともいえない:4 いいえ:1 未回答:0 ・前日に担任間で確認をしたり、他クラスとの合同の時は話し合いをし、周知して取り組めるようにしている。 ・事前に、応援に入るクラスと一日の流れや想定される子どもの姿、支援方法の共有、確認をしている。 ・時間の確保が難しい時には、書面等で工夫している。 ・急な職員の休みの時は役割分担の確認が難しい時がある。応援が必要なクラスは応援に入る職員に声掛けをすることでより役割分担しやすい。 ・出勤時間の関係で不十分と感じる事がある。			
	9 支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	はい:20 どちらともいえない:4 いいえ:0 未回答:0 ・療育後、クラス間で、子どもの様子、気づいたことやその日にあったことを話し、工夫した方が良かったことや支援方法を振り返り、話し合っている。 ・療育後に担任間で話すように心がけている。また、他クラスとの活動の時は反省会をもつようにしている。 ・時間の確保が難しい時には、書面や後日に共有する等工夫している。 ・出来ていることも多いが、時間調整が難しく先延ばしになることも多い。		・時間調整が難しい場合は書面等での共有に努め、チームでより適切な支援が行えるよう努めていく。	
	10 日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	はい:22 どちらともいえない:2 いいえ:0 未回答:0 ・毎日の記録は日誌に記載している。必要に応じて、園長チームに相談、会議などで全体周知ができるようにしている。 ・必要に応じて特記事項の記入、報告書の作成を全クラスで共有している。 ・学期ごとに、園児の様子をまとめている。			
	11 定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	はい:21 どちらともいえない:3 いいえ:0 未回答:0 ・相談支援と連携して、定期的にモニタリングを行い、個別支援計画を見直している。		・引き続き丁寧にモニタリングを行い、個別支援計画を見直し個々に応じた適切な支援が行えるよう努める。	
	関係機関との連携	1 子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	はい:18 どちらともいえない:6 いいえ:0 未回答:0 ・担任やチームなど子どもの様子を良くわかっている職員が参加している。 ・モニタリングで支援内容や振り返りを行っている。必要に応じて事業所に電話して、相談や確認している。		
		2 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	はい:16 どちらともいえない:7 いいえ:0 未回答:1 ・必要に応じて保健師、関係機関に連絡情報共有する等連携に努めている。 ・リハビリテーションを見学に行くこともある。		
3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備		はい:14 どちらともいえない:9 いいえ:0 未回答:1 ・必要に応じて看護師または児童発達支援管理責任者が通院同行をし、情報共有をしている。 ・場合により、保護者を通して情報共有を行う。 ・主治医の指示に基づき、マニュアルを作成し対応している。			
4 児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有		はい:19 どちらともいえない:5 いいえ:0 未回答:0 ・移行先との引き継ぎを書面や対面で行い、支援内容の共有に努めている。 ・移行後は、アフターケアを実施している。 ・アフターケアを行い、適切な移行支援を行っている。		・あこや学園の移行については、引き続き同様の方法で支援内容の共有に努める。 ・あこや学園入園前の支援機関とも、支援内容の共有方法を検討していく。	
5 放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、					
6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進		はい:17 どちらともいえない:7 いいえ:0 未回答:0 ・年に一度療育見学会、懇談会を実施し、他機関との情報交換を行っている。 ・児童発達支援管理責任者を中心に、ネットワーク会議等に参加している。 ・ペアリのスーパーバイズや、サポートブックの書き方研修の実施を通じて、発達障害者支援センターと連携している。			
7 児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供		はい:22 どちらともいえない:2 いいえ:0 未回答:0 ・各年齢ごとに、公立保育所、私立保育園と交流を実施している。 ・コロナ前に実施していたリズム交流は、実施できていない。 ・長期休暇中の園庭開放やプール開放では、きょうだい児も参加可能となっており交流の場となっている。	はい:32 どちらともいえない:2 いいえ:1 わからない:4 ・保育園交流があり、本人もとても刺激を受けたようで良かったです。是非続けてほしいです。 ・今年は保育園の子があこやに来てくれる機会も多く、みんなが交流の場にいれるのでとても嬉しいです。 ・交流をする目的が気になります ・園ではしているようですが、現時点で2歳児クラスはまだそのような交流を体験したことがない。3学期以降あるのかもわからない。 ・あるが少ないと思います。	・引き続き保育所(園)と、活発に交流できるように努める。 ・あこや学園入園前の支援機関とも、支援内容の共有方法を検討していく	

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
保護者への説明責・連携支援	8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	はい:13 どちらともいえない:10 いいえ:1 未回答:0 ・地域への園庭開放や、子育てに不安のある親子を対象としたきらきらクラブ、わくわくクラブを実施している。 ・今年度は、公園のスペースを借りて子ども達の作品を展示する「森展」を実施した。 ・ボランティアの方へ声をかけ、通常療育や卒園式への参加を呼びかけている。 ・園庭開放、きらきら、わくわくクラブの実施について、今後、どう周知するのか課題がある。		・引き続きボランティアを広く受け入れる他、地域イベントへの参加等も検討し、交流機会を作っていく。 ・園庭開放等は、周知方法を再検討していく。
	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	はい:19 どちらともいえない:5 いいえ:0 未回答:0 ・見学日、契約日、一日入園、療育説明会等、入園前後に説明している。 ・家庭訪問、懇談を実施し、説明をしている。また、連絡帳や電話での相談や共有もしている。	はい:38 どちらともいえない:1 いいえ:0 わからない:0 ・毎回丁寧に説明して下さっています。	
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	はい:21 どちらともいえない:3 いいえ:0 未回答:0 ・懇談や家庭訪問の際に支援計画を基に話している。	はい:38 どちらともいえない:1 いいえ:0 わからない:0 ・いつも丁寧に説明して下さっています。 ・懇談の際に読み上げながら説明して下さいます。	
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレントトレーニング等の支援の実施	はい:24 どちらともいえない:0 いいえ:0 未回答:0 ・3.4.5歳児の希望する保護者にペアレントトレーニングの研修を実施している。	はい:32 どちらともいえない:2 いいえ:0 わからない:4 未回答:1 ・2歳児クラスはペアレントトレーニングは無かったが、週3回親子登園している。 ・ペアトレはとて勉強になりました。	・次年度も、ペアレントトレーニングを実施する。
	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	はい:22 どちらともいえない:2 いいえ:0 未回答:0 ・電話や連絡帳、親子通園時、懇談等で担任と確認している。また、必要に応じて電話で共有している。 ・発達検査の場では検査の結果だけでなく日頃の様子も含めて話している。	はい:34 どちらともいえない:4 いいえ:0 わからない:1 ・私がトイレなどで子供から離れた時や、同伴しなかった日の様子も、先生が翌日に話してくれる。 ・火曜日保育の時や電話・連絡帳にて情報共有ができていますと思えます。 ・電話や親子通園の際にお話して情報交換を行っています。	
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	はい:21 どちらともいえない:3 いいえ:0 未回答:0 ・保護者に寄り添い悩みを聞き、必要に応じて園全体、関係機関で確認してから助言をしたりしている。 ・こまめな聞き取りや電話、連絡帳にて情報共有、相談対応をしている。 ・担任以外の職員の助言も合わせて対応している。 ・栄養相談で、保護者の食の悩みに対する助言を行っている。	はい:37 どちらともいえない:2 いいえ:0 わからない:0 ・連絡ノートや園に行った時や電話等で話をしている。	
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	はい:23 どちらともいえない:1 いいえ:0 未回答:0 ・親の会や育成会など様々な活動がなされている。	はい:33 どちらともいえない:3 いいえ:0 わからない:3 ・きちんとできていると思います。 ・とても沢山あると思います。 ・グループ研修や座談会などがあり保護者同士で話す機会がよくあります。 ・母親への支援は多いと思うが、父親へは少ないと思う。 ・コロナで親の会の茶話会が実質停止状態が続いているが、この質問の項目を見て、茶話会の意義も多少あったのかなと推測する。近年の現状親の会だとやっぱり保護者同士で交流するほどまでは難しかったので、グループワークを含む開催などは複数回あって良かったのではと思った。	・親の会活動、研修の開催等で、よりサポートが必要という部分を共有し、支援できるようにしていく。 ・父親への支援については、親の会と一緒に考えていく。
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	はい:21 どちらともいえない:3 いいえ:0 未回答:0 ・苦情があれば苦情解決責任者へ報告し、園全体で共有している。また、必要に応じて関係機関にも確認を行っている。 ・対応策は協議し、苦情申し立て者に迅速に返答するとともに、会議で職員に周知している。	はい:29 どちらともいえない:3 いいえ:0 わからない:7 ・その都度、電話や園で対応してくださっている。 ・体制は整っていると思いますが、そもそも苦情があったかどうか分からないです。	・苦情は、申出者に対し直接回答している。必要に応じ、回答内容を保護者全員に周知している。
	8 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	はい:21 どちらともいえない:3 いいえ:0 未回答:0 ・子どもたちが分かりやすいように視覚支援やマカロンなどを使って伝えている。保護者とはノートや電話、ミマメルメなどで情報伝達している。 ・園々に配慮し、丁寧にやっている。	はい:37 どちらともいえない:1 いいえ:0 わからない:1 ・子供にも分かりやすいように見通しが立つように視覚支援カード使って教えて頂いている。	
	9 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	はい:22 どちらともいえない:2 いいえ:0 未回答:0 ・毎月、クラスだより、あこやっだより、献立表の配布、季節ごとに保健だよりを配布している。 ・感染症の発生状況や急な連絡に、ミマメルメを使用している。	はい:35 どちらともいえない:1 いいえ:0 わからない:3 ・ホームページでも活動概要を発信して欲しい。 ・行事等のプリントをミマメルメで配信希望します。	・今後、ミマメルメを積極的に活用していく。 ・園内の様子をSNSを通して発信していく事を検討する。
10 個人情報の取扱いに対する十分な対応	はい:23 どちらともいえない:1 いいえ:0 未回答:0 ・入園時に保護者への同意をとり確認、対応している。また、必要に応じて、保護者への確認をしている。 ・基本的に個人情報を持ち出さない。持ち出す際は、園長がテープに許可を得、返却時にしっかりと確認している。 ・地域イベントの参加に際し、保護者への再確認を行う等、留意して新しい取り組みを実施した。	はい:38 どちらともいえない:0 いいえ:0 わからない:1		
非常時等の対応	1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	はい:22 どちらともいえない:2 いいえ:0 未回答:0 ・年度初めに確認、周知している。 ・衛生管理等については、法人内での会議を実施している。また、必要に応じて園の会議で看護師から職員に周知している。	はい:34 どちらともいえない:3 いいえ:0 わからない:2	
	2 非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	はい:23 どちらともいえない:1 いいえ:0 未回答:0 ・毎月、避難訓練を実施している。 ・防災給食も実施している。	はい:39 どちらともいえない:0 いいえ:0 わからない:0 ・保護者も園に来ている時は一緒に避難訓練も参加している。 ・定期的に避難訓練が行われています。	
	3 虐待を防止するための職員研修機会の確保等の適切な対応	はい:22 どちらともいえない:2 いいえ:0 未回答:0 ・虐待防止委員会を設置している。 ・虐待防止委員会があり、今年度は例をもとに虐待に当たるか、また適切な方法が他にあるかなど話し合った。 ・虐待防止に関する職員研修を実施している。		
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	はい:22 どちらともいえない:2 いいえ:0 未回答:0 ・虐待防止委員会(身体拘束等適正化委員会)で話し合い、やむを得ない場合は保護者への説明を行い、同意を得ている。 ・必要性の再確認を行っている。 ・個別支援計画に、内容を記載している。		
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	はい:23 どちらともいえない:1 いいえ:0 未回答:0 ・主治医の指示書に応じてアレルギー対応食を提供している。場合に応じて別室で食事をすることもある。アレルギー反応が出た場合は看護師が確認し、保護者と確認している。 ・対応マニュアルの作成、研修を実施し職員に周知している。		
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	はい:22 どちらともいえない:1 いいえ:1 未回答:0 ・園長、チームに報告し、素早い報告書の作成、全体周知をして、再発を防ぐようにしている。 ・会議で共有している。		